

広報



すもと

3

第50号

平成22年(2010)3月15日発行

Sumoto city Press vol.50

祝! 広報すもと創刊

(4・5ページに関連記事)



号



第2代洲本市長に

竹内通弘氏

市議会議員18人は無投票当選

3月18日の任期満了に伴う市長選挙は3月7日、市内32か所の投票所で一斉に行われ、即日開票の結果、前市議会副議長の竹内通弘氏（64）が初当選を果たしました。

新市発足後2代目のリーダーを決する選挙は、2月28日に告示され、いずれも無所属で新人5人が立候補。7日間の選挙戦が繰り広げられました。

一方、議員定数が22人から18人に改正された初の市議会議員選挙は、同日告示され、定数を超える立候補の届け出がなかったため、無投票で18人の当選が決まりました。任期は4年。新市長となる竹内通弘氏は3月19日午前8時15分、市役所に初登庁し、4年の任期をスタートさせます。

▶新市長の
たけうち みちひろ
竹内 通弘 氏
住所／宇原
年齢／64歳
職業／農業
(前市議会議員)
党派／無所属



投票率は

61・33%

今回の市長選挙は、当日の有権者数が4万2555人(男1万8,897人、女2万1,358人)。投票終了時の午後8時までに有権者の61・33%にあたる2万4,688人(期日前投票者などを含む)が投票を行いました。

市長選の投票所別投票結果 表-1

投票区と投票所	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
1 洲本中央公民館	1,102	680	61.71
2 洲本保育所	628	390	62.10
3 洲本第二小学校	1,208	630	52.15
4 洲本市役所(北庁舎)	1,140	679	59.56
5 第三幼稚園	4,506	2,691	59.72
6 洲本第一小学校	2,355	1,327	56.35
7 千草公民館	1,701	1,081	63.55
8 加茂小学校	3,045	1,614	53.00
9 下加茂公会堂	1,000	521	52.10
10 大野小学校	3,478	2,103	60.47
11 中津川集会所	54	38	70.37
12 上灘出張所	52	43	82.69
13 畑田集会所	16	14	87.50
14 中川原小学校	847	514	60.68
15 三木田公会堂	527	284	53.89
16 安乎公民館	1,394	767	55.02
17 宮野原公会堂	272	172	63.24
18 天川クラブ	519	286	55.11
19 住吉神社	700	427	61.00
20 由良支所	1,818	1,082	59.52
22 プラザ内田	405	259	63.95
23 納会館	779	388	49.81
24 鮎屋公会堂	273	174	63.74
25 市スポーツセンター	1,349	757	56.12
26 宇原公館	1,810	1,095	60.50
27 小路谷住吉神社	469	252	53.73
28 五色庁舎	1,951	1,506	77.19
29 鮎原公民館	1,103	872	79.06
30 鮎原保育園	1,851	1,250	67.53
31 五色地域福祉センター	1,222	860	70.38
32 防災センター鳥飼会館	1,826	1,347	73.77
33 堺保育園	855	585	68.42
合計	40,255	24,688	61.33

※投票者数には不在者投票者と期日前投票者を含む
【不在者投票者数】470人【期日前投票者数】5,262人

こ さか まさ かず
小坂 雅計
①五色町鳥飼中②71 ③共産党・新

きの した よし かず
木下 義寿
①五色町下塚②65 ③無所属・現

かた おか ただし
片岡 格
①由良町内田②61 ③共産党・現

と だ こう そう
戸田 公三
①物部1丁目②61 ③無所属・新

やま き よし ひろ
山木 佳宏
①桑間②55 ③無所属・新

ち むら こういちろう
地村 耕一良
①本町7丁目②66 ③無所属・現

ささ だ まる
笹田 守
①五色町鮎原三野畑②62 ③無所属・現

やま さき ひろ のぶ
山崎 展延
①本町1丁目②67 ③無所属・新

おく い まさ のぶ
奥井 正展
①安乎町古宮②66 ③無所属・現

①住所②年齢(提出日)③党派、新人・現職の別。敬称略。

開票作業を進める市職員
(3月7日、文化体育館で)



市長選の開票結果 表-2

【届け出順、敬称略】

氏田 年行	(無所属・新)	5,753票
濱野 隆	(無所属・新)	731票
竹内 通弘	(無所属・新)	6,867票 当
砂尾 治	(無所属・新)	6,170票
生田 進三	(無所属・新)	4,771票

当日、午後9時15分から始まった開票では、会場となった市文化体育館にすべての投票区から投票箱が運び込まれ、各陣営の関係者や一般市民などが開票の推移をかたずをのんで見守りました。
投票所別の投票率と候補者別の得票数は表1・2のとおりとなっております(敬称略)。

市民の代表 新議員18人の顔ぶれ

新しい市民の代表は次の18人の皆さんです。内訳は、現職が11人、新人が7人。党派別では、無所属14人、日本共産党2人、公明党が2人となっています。

当選した新議員に対する当選証書付与式は3月8日、市役所で行われ、小濱徳男選挙管理委員会委員長からそれぞれに当選証書が手渡されました。
新議員の誕生に伴う、正・副議長をはじめとする各種役員は、改選後初の臨時市議会で選出されることになっています。

退任のごあいさつ

洲本市長 柳 実郎



市民の皆さん、お世話になりました。ありがとうございます。来期市長選の出馬表明をしながら、それを撤回するという不始末を起し、大変お騒がせいたしました。ここに詫言を申し上げます。偏に、自分の不摂生を恥じ入るばかりです。

旧洲本市時代の1年半と新しい洲本市になってからの4年、都合5年半の間、決して金運には恵まれませんでした。大きな心で見守っていただいた市民の皆さんをはじめ、市議会議員の皆さん、国・県の有力な関係各位、市役所職員の方々に会い、私は周りの皆様大変恵まれたと感謝しています。

平成16年の台風23号の災害復旧がなったこと、洲本・五色両地域の合併がなったこと、県立淡路病院の移転先がカネボウ工場跡地になったこと、苦しいながらも台所事情が着実に改善されつつあること、観光振興の意識が高揚して、いよいよ東海岸地域の整備がなされようとしていることなど、これらのことは、先述の方々のおかげです。

一方、私が別世界から市役所に入り認識が変わりましたのは、外から見える市役所と実際とは、全く異なるということです。

一つには、職員の災害発生時の不屈の対応、日常の理不尽な苦情への粘り強い対応など、洲本市職員の底力には頭が下がります。

ところで、新しい市長さんに申し上げることが許されるとすれば、先ずは、新態勢の足許を固められ、ご自分の信ずるところを慌てず着実に取り組まれば、必ずや強い洲本市、強い淡路島が実現すると思います。ご活躍をお祈りしています。

終りに駄作ながら

「開花前無念さ安堵入り交じり」

ありがとうございます。



やまもと かず ひこ
山本和彦
①千草乙②65③無所属・現



こまつ しげる
小松茂
①下内膳②58③無所属・現



おかざき あきら
岡崎稔
①五色町鮎原小山田②62③公明党・現



さき た しゅう いち
先田正一
①上物部1丁目②50③公明党・現



ふくもと たくみ
福本巧
①宇山3丁目②38③無所属・新



いわ はし ひさよし
岩橋久義
①塩屋2丁目②64③無所属・現



ひろ た けい そう
廣田恵三
①由良2丁目②42③無所属・現



おかもと はる き
岡本治樹
①宇原②52③無所属・新



きり やま しげる
桐山繁
①千草庚②53③無所属・新

写真は届け出順。

みなさんに支えられ「広報すもと」50号

市の歴史と同じだけの時間を歩んでいる「広報すもと」。平成18年2月11日の合併直後の20日に創刊して以来、毎月15日に発行を続け、4年の時を経て今号で50号を迎えました。
これからも、さまざまな情報や話題を発信し続け、市民の皆さんと市政をつなぐ身近な懸け橋として、その役割を果たしていきます。



● 行政と家庭をつなぐ確かな情報源

市民と行政をつなぐパイプ役であると言われる広報紙。高度な情報化社会が進むにつれ、インターネット上には世界中のあらゆる情報が詰まっています。そして、その情報はいつでも・どこからでも簡単に手に入れることができま

● 簡素な作りで経費節減

す。しかし、全国の各自治体では、内容や発行形態は違うものの紙媒体である広報紙を発行しています。

広報紙は、行政から生活情報を正確に分かりやすく市民の皆さんに提供するもの、これは重要な役目の一つ。月1回の発行であるため、ほかの媒体と違って速報性に劣ると

市民と行政をつなぐパイプ役であると言われる広報紙。高度な情報化社会が進むにつれ、インターネット上には世界中のあらゆる情報が詰まっています。そして、その情報はいつでも・どこからでも簡単に手に入れることができま

きた出来事や自然、町なみなどの情景を、市の歩みとして記録し続ける貴重な資料としての役割も果たしています。

子どもから高齢者までと読者の年齢層も広い広報紙は、娯楽紙と違ってすべての皆さんに満足してもらおうのは至難の業。そして、おもしろい記事だけを取り上げるわけにはいきません。市の財政状況をはじめ税金、各種制度のお知らせといった難しい内容についても、お知らせしていかなくてはなりません。だからといって読まなければならない意味がありません。

さんに理解してもらえないように、難しい言葉を平易なものに置き換え、写真やイラストを織り交ぜながら視覚的に情報を伝える工夫をしています。近年では、デジタルカメラの普及やパソコン編集などと相まって、カラー刷りの派手な自治体広報紙が増えてきました。しかし、これには余分なお金が掛かってしまいます。「広報すもと」も以前はカラー紙面を採用していましたが、平成20年度以降は2色刷りに

広報紙では、より多くの皆

紙面を採用していましたが、平成20年度以降は2色刷りに

多くの人が支えられた「広報すもと」

一般の購読雑誌などと違って、「読まれる・読まれない」にかかわらず、「広報すもと」は毎月発行しています。そして皆さんの家庭に広報が届くのは、町内会(自治会)などの皆さんの支えがあるからです。同時に、直接手渡しされる事で地域のコミュニケーションが生まれます。

また、目の不自由な人のために「声の広報」を届けているボランティアグループがあります。「聞きやすく、分かりやすく、必要とする人がいる限り長く続けたい」と思っています」と話す大村均さん(由良4)。朗読ボランティア「グループすはま草」は、「広報すもと」の掲載内容をテープに吹き込んで、目の不自由な皆さんに市からの情報を届けています。設立は昭和57年。広報紙に書

かれています。そのまま吹き込んで、目の不自由な人のために「声の広報」を届けているボランティアグループがあります。「聞きやすく、分かりやすく、必要とする人がいる限り長く続けたい」と思っています」と話す大村均さん(由良4)。朗読ボランティア「グループすはま草」は、「広報すもと」の掲載内容をテープに吹き込んで、目の不自由な皆さんに市からの情報を届けています。設立は昭和57年。広報紙に書



▲ 広報を音読して録音する大村代表

変更。掲載する内容を低下させることなく厳選し、ページ数を削減することで、本市が

● 読者に元気を与える身近な広報紙に

さまざまな分野で活躍する市民の皆さんを紹介し、応援

するということも広報の役目。このような人を紹介すること

進める行財政改革の象徴的存在となっています。

広報すもと 読者インタビュー

広報は市からの大切な情報源

佐和 六郎さん
(山手3：80歳代)



私は長らく町内会長をしているので、「広報すもと」が配達されてくるとまず一通り目を通すようにしています。そして、町内の皆さんが知っておいた方がよさそうな記事を伝えながら組長さんに手渡しするよう心掛けています。

広報は、以前に配布された「広報ファイル」に綴じ、保管しておくことで、調べものをするときの資料として役立っています。

数年前から紙面が少なくなり寂しくなりましたが、市からの情報発信の基本が「広報」です。さらに市民の目線に立ち、分かりやすく読みやすい編集に心掛けてほしいです。

知り合いが増えたのは広報のおかげ

坂下 律子さん
(物部1：40歳代)



主人の転勤で洲本市に引っ越して、9年になります。来てすぐに妊娠・出産と続き、知り合いがいなくて不安でしたが、広報を毎月読んで、健診や育児に関する情報を得ていました。また、イベント情報を見て、参加したことで知り合いが増えたのも広報のおかげ。知り合いやそのお子さんが紹介されている時は、親しみを感じて見えています。

広報にはさまざまな情報が載っていますが、もう少し写真やイラストを使ってメリハリの効いた編集の方が見やすいですね。求人情報や昔の写真なんかも載せてみたらおもしろいかも…。

広報で広がった国際交流の輪

中村 海人くん
(都志：高校2年生)



昨年、自宅に届いていた広報紙をパラパラとめくっていたときに、姉妹都市ハワイ島の学生ホームステイ募集記事が目にとまりました。それまで、広報紙は学生には必要ないものとして読んでいなかったのですが、その後、ホームステイに参加したことで、読むようになると、学生の記事や地域のイベントなど、僕にも読める記事があることに気がきました。

ホームステイで出会った友人との交流は今でも続いており、広報紙は僕にとって、海外に目を向けるきっかけになりました。

手渡しされる広報は地域のつながり深めます

吉村 清美さん
(物部1：50歳代)



私は、認知症を支える家族が集う「にじの会」で活動しています。毎月隅から隅まで読んで、日ごろ介護などで忙しい同会のメンバーに「広報すもと」の内容を伝えるようにしています。掲載している文字をもう少し大きくし、地域ごとのイベントや高齢者が目につけられ憩えるスポット情報などがあつたらいいですね。

最近、よく地域のつながりが薄れていると言われていますが、特に高齢者にとっては、広報紙が町内会を通じて手元に届くことで地域のつながりが深まると思います。

で、読者の皆さんに元気を与えることができる、そんな紙面も大切です。

また、行政から一方的に情報提供を行うだけでなく、市民の皆さんの考えや意見を広報紙に掲載し、市民から市へメッセージを送るような双方向の紙面づくりも求められています。

市民の皆さんの手に取ってもらえ、手元に置かれる身近な1冊に。限りある紙面を有効に利用し、より親しまれる広報紙となるよう、今後も私たち職員の努力は続いています。子どもたちの笑顔から生き生きとしたお年寄りの姿まで、まちの主役である市民の皆さんの歩みを記録し続けるために……。



創刊号
(平成18年2月号)



▲第5号
(平成18年6月号)



▲第10号
(平成18年10月号)



▲第15号
(平成19年4月号)



▲第20号
(平成19年9月号)



▲第25号
(平成20年2月号)



▲第30号
(平成20年7月号)



▲第35号
(平成20年12月号)



▲第40号
(平成21年5月号)



▲第45号
(平成21年10月号)

夢を持つきっかけに……小中学生ら240人参加

五輪メダリストからスポーツの楽しさを学ぶ



キッズドリームスポーツチャレンジinすもと



五輪メダリストらがスポーツの魅力や夢を追い続けることの大切さを伝える「キッズドリームスポーツチャレンジinすもと」が2月11日、アスパ五色で開かれ、参加した子どもたちはトツプアスリートから練習方法を学び、夢を膨らませました。

市内の小・中学生約240人が参加。バレーボールと陸上教室、トークショーのほか、ユニフォームやメダルも披露され、初めて触れる五輪のメダルに子どもたちは歓声を上げました。



トツプアスリートの技術やスポーツの楽しさを伝えようと、北京五輪陸上男子400メートルリレー銅メダリストの朝原宣治さんや、全日本女子バレーボール前監督の柳本晶一さんらが3月29日設立予定の「アスリートネットワーク（仮称）」が企画。4月以降、子どもたちを対象に国内4か所で教室や講演会などが予定さ

れています。洲本市もその候補地の一つ。平成15年5月のアスパ五色体育館オープニングイベントに合わせ、当時監督だった柳本さん率いる全日本女子チームを招き、紅白戦を行ったのがきっかけとなっています。

◇ ◇ ◇
アリーナで開かれたバレーボール教室では、レシーブやトスなどの基本動作を身ぶり手ぶりを交えて指導。柳本さんは「もつと足を



朝原宣治さん
【プロフィール】
アトランタ・シドニー・アテネ・北京の五輪4大会連続出場。北京で日本男子トラック種目史上初となる銅メダルを獲得。平成20年9月引退。

目標を達成するには常に耐える覚悟を胸に
小学校のときは草野球など、とにかく遊んでばかりいました。中学校3年間はハンドボールで、陸上は高校から始めました。陸上の世界は、ほかの競技からの転向もよくあります。スポーツを続けていくうえで、つらいことがあるのはすべて想定内。自分が強くなりたいという思いがあるなら、しんどいこと、生活で我慢なくてはならないのは当たり前のことです。私たちはそういうことを覚悟のうえで続けてきました。しんどいからといってやめるのならそれでいい。しかし目標を持っているのなら、それを達成するため、つらいことに耐えていくことが必要です。



柳本晶一さん
【プロフィール】
全日本女子バレーボール前監督。アテネ・北京五輪に出場。いずれも5位入賞。選手時代にはモントリオール五輪で4位入賞。

スポーツを続けるには強い意志と素直な気持ちで
バレーボールを始めたのは、友達に誘われて中学校から。東京オリンピックで女子バレーが金メダルを取ったのをテレビで見て、その後真剣に取り組み始めました。スポーツを始めるきっかけは何であってもしっかりと、好きなスポーツを見つれたり、出会ったりすることが大事。決して子どもたちを人と比べず、それぞれの個性を伸ばしてあげてください。世界のトップ選手たちは、何が何でもやり遂げるといふ強い意志を持っている。そんな選手でもくじけそうになる。その時には、誰かに助けられたり、自分で気付いたりして軌道修正して成長している。強い意志と素直な気持ちを持つことで、いい出会いやいい環境にめぐり合えると思います。

教わった!



曲げて構える」「練習の時から緊張感をもって時間は有効に使う」とアドバイスしました。バレーボール教室に参加した洲本第二小の福井愛加さん(6年)は、「怖かったけど楽しかった。基本をもう一度考えさせられ、勉強になった」と笑顔をこぼしました。

◇ ◇ ◇



雨天練習場での陸上教室は、朝原さんと、シドニー五輪陸上出場の小島茂之さんが手ほどき。「背筋を伸ばして前後にしっかりと腕を振って」「リズムを大事に歩幅は広く」と声を掛けながら、ミニハードルを使った練習方法を紹介し、走り方のコツを伝授しました。朝原さん

をあこがれの選手という青雲中陸上部の中井啓心君(2年)は、「教わったことを練習に生かし、将来は陸上短距離で五輪に出たい」と目を輝かせていました。

◇ ◇ ◇

トークショーでは、シドニーとアテネ五輪でシンクロ団体銀メダルの巽



触れた!



樹理さん、飛び込みで五輪4大会連続出場の寺内健さんも加わり、5人が競技を始めたきっかけや現役時代につらかったことなどを披露。「練習の成果が出るまでの早さは人それぞれ」「一生懸命取り組むことが大切」「可能性を信じてほしい」など、夢をあきらめないことの大切さを子どもたちに訴えました。(要旨は下記に掲載)



感じた!

小島茂之さん

【プロフィール】
シドニー五輪100m・リレー出場。平成21年10月引退。



少年期のスポーツ体験が将来につながる重要な鍵

「小さいころから走るのが速かったです」とよく聞かれます。実は小学校6年の運動会で4番でした。アスリートは「もって生まれた“才能”がある」と言われますが、そうじゃないと思っています。私は小さいころからテニスや野球、サッカー、水泳と色々なスポーツを経験しました。陸上は中学校から始めましたが、小さい時に色々なことに挑戦したことが結果的にいい方向につながったと思っています。子どもの時は、総合的に取り組み、基本的な運動神経を身に付けてほしい。それが例えば、バレーボールや陸上、水泳であっても、後々のいい結果につながると思います。

寺内 健さん

【プロフィール】
アトランタ・シドニー・アテネ・北京の五輪4大会連続出場。シドニーの高飛び8位、3m飛び板飛び8位。アテネで3m飛び板飛び8位。北京は3m飛び板飛び11位。平成21年引退。



日々の積み重ねが目標達成への近道となる

日々の練習の中で、つらいことがあるのは選手として当たり前のこととしてやってきました。飛び込み競技の場合、頭から水に入るので、入水姿勢の練習では、逆立ちを1日に5分・10分間続けます。すごくしんどい。こんな時、逆立ちしながら「オレは今、地球を支えている。腹筋練習では、「アイツより速くやってやる。もしかして自分が世界で腹筋が一番速いかも」など、変なことを考えながら練習を楽しんでいました。

常に、自分の中で目標を立てて練習することが大事。そして、それに近づけていこうとする毎日の積み重ねが必要です。

巽 樹理さん

【プロフィール】
シドニー・アテネ五輪のシンクロナイズドスイミング団体種目に出場。いずれも銀メダル獲得。平成16年引退。



アドバイスを送ってあげる周りの環境も大切

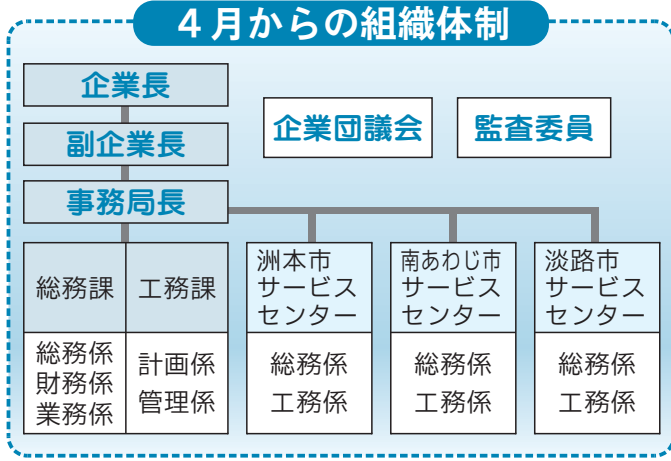
私はシンクロを3歳前から始めました。多くの選手は、2～3歳から水泳を始め、小学校1～2年生からシンクロに引き継ぎます。決して、楽をしてオリンピックに出場したアスリートはいないはず。トントン拍子に成功を収めることができるのなら、みんながオリンピックで金メダルを取れます。厳しい練習に耐え、苦しい、時には挫折があるなど…。挫折した時には、どう乗り越えていくか、適切なアドバイスを送ってあげる周りの環境もすごく大きい。だから私は出会いを大切にしています。今日もこうやって、洲本市内の子どもたちと接することができたことも…。

新体制で業務スタート

4月1日

淡路広域水道企業団と島内3市の水道事業は4月1日に統合し、4月からは事業を継承する「淡路広域水道企業団」が業務全体の運営を担います(本紙2月号で既報)。

新組織では、現在同企業団が入る事務所(南あわじ市神代浦壁)を本庁とし、3市それぞれの市庁舎などには、水道課に変わる機能としてサービスセンターやお客さまセンターを設置。分庁舎方式によりこれまでの機能を維持しながら、身近な窓口サービスの提供を行います。



本庁と洲本市サービスセンターの業務 表-1

名称	場所・電話番号	主な業務内容
本庁	南あわじ市神代浦壁 ☎42-5896	人事、例規、文書、広報、庶務、予算、決算、入札・契約、本庁管理区域の工事など
洲本市サービスセンター	市役所東庁舎内 ☎24-7620	窓口受付、料金などの問い合わせ、開閉栓手続き、検針、減免、施設維持管理、漏水、水質、新設申し込み、改良工事など
お客さまセンター	NTTビル1階 ☎22-3556	

統合に伴う手続きは不要
統合後、市内では、窓口業務や地域事業などを扱う「洲本市サービスセンター」が市役所東庁舎2階(現水道課事務所)に置かれ、市役所本庁舎南側にあるNTTビル1階には「お客さまセンター」が設けられます(表-1)。

水道料金の支払いについては、口座から引き落とす場合は、金融機関が変わらない限り、統合後も同じ口座からの引き落としとなります。また、現金で納入している人は、これまでどおり、各金融機関をはじめ、市役所本庁舎や五色庁舎、由良支所で支払うことができます。

このほか、開閉栓について、五色庁舎や由良支所で手続きできます。

統合に伴い現在、水道課からお知らせをしている各種書類は、4月1日以降、淡路広域水道企業団からの案内となります。

統合に伴う
手続きは不要

ですが、利用者の皆さんは特に手続きなどの必要はありません。

一人暮らしの高齢者に 料金の減免制度

一人暮らしで高齢の低所得者に対して、料金の一部を減免する「水道料金福祉減免制度」が新たに設けられます。

申請の受け付けは4月1日から始まります。

◆減免が受けられる人

次の①から③の全ての要件に該当する人

- ① 4月1日現在、一人暮らしで65歳以上の人
 - ② 淡路島内に居住し、住民(外国人)登録している人
 - ③ 市民税が非課税の人
- ※「申請者の名前・住所」と「水道使用名義人・使用場所」が異なるときは、減免が受けられません。
- ※淡路島外から平成21年1月1日以降に転入してきた人は、前住所地が発行する市民税が非課税である証明書が必要です(平成21年度分)。

◆申請場所

▽洲本市サービスセンター
(市役所東庁舎内)
▽お客さまセンター
(NTTビル1階)

※申請用紙については、五色庁舎や由良支所にも備えてあります。

◆申請に必要なもの

①印鑑

②「水道料金の領収書」か「検針時の使用水量のお知らせ」

◆減免される額

基本料金の3分の1に相当する額

【例】口径13ミリの場合

↓385円の免除

(1か月当たり)

※減免は決定された日以降、最初の検針にかかる料金(統合時は新料金適用分)から減免資格が無くなるまでの分が対象。

問い合わせ先

(3月31日まで)

▽市水道課

☎24-7620 (直通)

▽水道課お客さまセンター
☎22-3556 (直通)

自動交付機の設置場所・利用時間

取得できる 証明書	○住民票の写し
	○住民票記載事項証明書
	○外国人登録原票記載事項証明書
	○印鑑登録証明書（印鑑登録のある人のみ）

設置場所・利用時間		平日	土・日・祝日
	市役所本庁舎	午前9時～午後7時	午前9時～午後5時
	由良支所	午前9時～午後5時	午前9時～正午
	大野陽だまり館	午前9時～午後5時	午前9時～正午
	五色図書館	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時

【注】大野陽だまり館の休館日（毎週月曜日、ただし第3月曜日は開館し、翌火曜日が休館）、五色図書館の休館日（月曜日ほか）は利用できません。

4月1日～

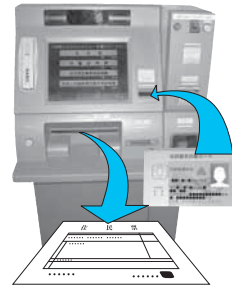
住民票の写し・印鑑登録証明書

証明書自動交付機なら

手数料が100円安い200円に!!

銀行などのATM（現金自動預払機）と同じように、カードを入れて暗証番号を入力することで証明書を簡単に受け取ることができ

る証明書自動交付機。窓口申請では一通あたり300円の手数料が掛かる証明書の取得が、4月から自動交付機で取ると100円安い、200円となります。



自動交付機では、市役所の窓口業務時間外でも、住民票の写しや印鑑登録証明書などを受け取ることができますが、暗証番号を登録済みの「住民

基本台帳カード（住基カード）か「洲本市民カード（外国人）」が必要です。

住基カードを作るには、市民課（本庁舎）、窓口サービス課（五色庁舎）由良支所で手続きができます（平成23年3月末までは無料で発行）。

申請時に必要なものなど、詳しくは、次へお問い合わせください。

問い合わせ先

▽市市民課（本庁舎）

☎2217926（直通）

▽窓口サービス課（五色庁舎）

☎3310161（直通）

気軽に相談を

ひょうご被害者支援センター

NPO法人ひょうご被害者支援センターは、犯罪被害などに遭った人やその家族のニーズに応じた支援活動を行う団体です。電話相談や面接相談、付き添い支援、裁判の代理傍聴などを行っていますので気軽にご相談ください。相談無料。

電話相談 ☎078-367-7833

火・水・金・土曜（祝日除く）
午前10時～午後4時

面接相談

◆法律相談

（弁護士による法律相談）
第2・4金曜（午後1～4時）

◆心理相談

（臨床心理士によるカウンセリング）随時。

面接相談については、電話相談をしたうえで予約できます。

問ひょうご被害者支援センター事務局

☎078-362-7512

4月1日～

宇原の「野球場」「陸上競技場」

市民交流センターと一体運営へ

物部にある市スポーツセンターの「体育館」と「体育センター」の2施設は、施設の老朽化などにより3月末で閉鎖となります（本紙1月号で既報）。

時間、各種講座・教室などはこれまでと変わりなく、指定管理者が引き継ぎます。

▼指定管理者

オーエンス・淡路土建グループ（東京都中央区）

▼指定管理者が運営する施設


①市民交流センター（本館・プール）

②野球場（現スポーツセンター内）

③陸上競技場（現スポーツセンター内）

問市民交流センター

☎244450



淡路ごちそう館 御食国 (みけつくに)

広告

★御食国の持ち帰り弁当・オードブル 1,500円税込みよりご予算に応じてお献立。
※ご注文は前日までお願いいたします。
※オードブルは ●5,000円(3～4人前) ●8,000円(5～6人前)

歓迎宴会、法事などの会食。大切なお客様のおもてなしに。

御食国おまかせコース
お一人様 ¥3,500より

法事会席コース
お一人様 ¥5,000より

レストラン（パート）
随時、面接を受け付けています。
お気軽にお問い合わせください。

<定休日> 毎週水曜日（水曜日が祝日の場合は営業） ☎26-1133

平成22年度 国民年金保険料の割引額 表-1

納付方法		定額保険料	
		納付額	割引額
納付毎月	口座振替 (当月末振替)	月額：15,050円 (年額：180,600円)	50円 (年額：600円)
	納付書	年額：177,980円	3,220円
納付1年	口座振替	年額：177,400円	3,800円
	納付書	6か月：89,860円 (年額：179,720円)	740円 (年間：1,480円)
6か月前納	納付書	6か月：89,570円 (年額：179,140円)	1,030円 (年間：2,060円)
	口座振替	6か月：89,570円 (年額：179,140円)	1,030円 (年間：2,060円)
クレジット払い		割引額は納付書で納めた割引額と同額。	

国民年金
4月から
保険料が変わります

月額保険料440円
引き上げ

自営業者や農漁業者、学生などの第1号被保険者の国民年金保険料が4月から月額で440円引き上げられ、月額15、100円となります。保険料の支払い方法には、まとめて前納すると割引される制度があります。例えば、

ちよつと増やせる
付加年金

老後により高い老齢基礎年金を受けたいと考えている人のために、毎月の保険料のほかに付加保険料400円(月額)を上乗せして納付すると、老齢基礎年金に加算して支給されるのが付加年金です。納付できるのは、第1号被保険者、または任意加入被保険者に限られ、保険料の免除や納付猶予を受けている人、国民年金基金に加入している人は付加保険料を納めることができません。

口座振替により当月末振替すると、保険料月額が15、050円で年間6000円の割引。同じく1年前納は177、400円で、3、800円の割引があります。また、納付書(現金)で1年度分を前納すると3、200円安くなります(表-1)。



付加保険料は、定額保険料と同様に、支払い方法に依じて保険料が割引され、金融機関口座での1年前納は4、700円で、年間1000円安くなります。

保険料の納付が困難な
ときの一部免除(納付)

失業や前年の所得が少ないなど経済的理由により、保険料を納めることが困難な場合、保険料の一部を納付すること

により、残りの保険料が免除されます。

一部免除の場合も、平成22年度からの月額保険料の引き上げにより、4分の3納付(11、330円)、半額納付(7、550円)、4分の1納付(3、780円)と、それぞれ保険料額が変わります。

◆問い合わせ先

明石年金事務所

☎078-912-4980

年金未受給の65歳以上の障害者が対象

特別障害給付金の請求はお早めに!

国民年金に任意加入できない期間に任意加入しなかったことで、障害基礎年金などを受給していない障害者を対象に「特別障害給付金」が支給されます。

対象者

- ①平成3年3月以前の国民年金任意加入対象であった学生
- ②昭和61年3月以前の国民年金任意加入対象であった被用者(厚生年金等の加入者)の配偶者

右の①、②の対象者のうち、国民年金に任意加入し

ていなかった期間内に初診日(障害が残る原因となった病気やけがで、初めて医師の診療を受けた日)があり、現在障害基礎年金1・2級相当の障害状態にある人が対象です。

ただし、65歳に達する日の前日までにその障害状態に該当した人に限られます。

請求期限

65歳に達する日の前日 ※既に65歳を超えている人への経過措置として、本年3月31日までは請求できます。

広告

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 藤 勝

本店/洲本市栄町一丁目3番17号 TEL.0799(22)5555(代)
店舗 淡路地域18ヵ店 阪神地域4ヵ店 播磨地域7ヵ店

平成
22年度

子育て学習センター すこやか子育てセンター 会員募集



子育て中の保護者とその子ども、家族対象です。子育ての悩みを話したり、情報交換しながら一緒に楽しく学んでみませんか。

子育て学習センター

洲本地域対象

講座名

◆プチマトメイト

対象 0歳～保育所(園)・幼稚園入園前の幼児と家族

開催日 毎月、月・水・金曜日(月2～3回)

時間 午前10時～正午

※第3木曜日は親子ふれあい体験教室に参加

定員 いずれも70組程度

場所 洲本中央公民館

◆親子ふれあい体験教室

対象 幼児と家族

開催日 毎月1回程度(第3木曜日)

※6・7・11月は「すもと・ごしき」合同で開催



◆子育て学習サポーター

対象 センターを修了した人

開催日 毎月1回程度(木曜日)

場所 洲本中央公民館など

募集期間 4月5日(月)～9日(金) 午前9時～正午

申・問 子育て学習センター(洲本中央公民館内)

☎24-3374

五色すこやか子育てセンター

五色地域対象

講座名

◆よちよちママ講座(前期)

対象 乳児と親

(平成21年9月～22年4月1日生まれ)

開催日 毎月、第3月曜日(5月から5回実施)

時間 午前10時～正午 ※後期は10月に募集します

◆ドレミくらぶ(1歳児)

対象 幼児と家族

(平成20年9月～21年8月31日生まれ)

開催日 毎月、第1・2木曜日

※第3木曜日は、親子ふれあい体験教室に参加

時間 午前10時～正午

◆カンガルーの会

対象 2歳以上の幼児と家族

開催日 毎月、第1・2・4金曜日

時間 午前9時30分～正午

※第3木曜日は、親子ふれあい体験教室に参加



◆親子ふれあい体験教室

対象 幼児と家族

開催日 毎月1回程度(第3木曜日)

※6・7・11月は「すもと・ごしき」合同で開催

◆子育て学習サポーター

対象 センターを修了した人

開催日 毎月1回程度(水曜日)

募集期間 4月9日(金)・12日(月) 午前9時～正午

申・問 五色すこやか子育てセンター(児童館内)

☎32-1433

小4から中3までの医療費助成

入院費の3分の1が助成されます

小学4年生から中学3年生までの子どもの入院費が助成される県の「子ども医療費助成制度」が4月からスタートします。

対象となる子どもの保護者の給付を受ける場合は、これに所得制限が設けられ、病気のケガの治療で入院したとき、入院にかかる医療費自己負担分の3分の1が助成されます。ただし、他の公費負担医療は手続きが必要です。



▼申請手続きに必要なもの

① 領収証(受診者の氏名・医療点数などが記入されたもの)

② 印かん(シヤチハタ以外)

③ 健康保険証

④ 高額療養費等支給決定通知書(療養費・高額療養費・付加給付の該当者)

⑤ 振込口座の分かるもの(ゆうちょ銀行以外)

※平成21年1月1日以降の転入者は、申請前に左記へお問い合わせください。

問 市保険課(本庁舎)

☎24-7608(直通)

固定資産税

土地と家屋の価格を縦覧します

固定資産税や都市計画税の算定の基礎となる固定資産の価格などを確認していただくため、平成22年度の土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行います。

▼縦覧期間

4月1日(木)～5月31日(月)午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日、祝日を除く

▼縦覧場所

▽市税務課(本庁舎1階)
▽窓口サービス課(五色庁舎)

▼必要なもの

印鑑、本人確認できるもの(納税通知書、課税明細、免許証など)

▼手数料

無料

問 市税務課(本庁舎)

☎24-7605(直通)

65歳以上の
皆さんへ

介護予防教室 「元気はつらつ教室」のご案内

市では、年を重ねても住み慣れた町で生き生きとした生活が送れるように、公民館などで介護予防教室を開いています。

ご自身の体の状態を確認し、これからの生活を見直す機会として参加してみませんか。

平成22年度は、次の日程で行いますので、参加を希望する人はお気軽にお問い合わせください。



対象者 65歳以上の人

費用 無料

内容

- ▽健康チェック
- ▽各種相談
- ▽健康情報のお知らせなど
- ▽運動（転倒予防、体力・筋力維持向上のための方法）
- ▽音楽療法（音楽を楽しみながら脳の活性化を図ります）

問市介護福祉課（みなと元気館）

☎26-0600（直通）

開催場所・時間

開催場所	開催日	時間	問い合わせ先
洲本中央公民館	毎月 第3水曜日	10:00 ～12:00	在宅介護支援センター 由良 ☎27-0146
千草公民館	毎月 第4水曜日		
由良公民館	毎月 第2月曜日	13:30 ～15:30	
畑田集会所	偶数月 第1水曜日		
上灘出張所	奇数月 第1金曜日	—	
コミュニティプラザ内田	年4回 (7・9・11・1月)		
納会館	毎月 第2火曜日	13:30 ～15:30	在宅介護支援センター 加茂 ☎26-0801
市立人権文化センター	毎月 第2水曜日	10:00 ～12:00	
大野公民館	毎月 第1月曜日	13:30 ～15:30	
加茂公民館	毎月 第3月曜日		
尾筋会館	奇数月 第4水曜日	10:00 ～12:00	在宅介護支援センター 中川原 ☎25-8585
安乎公民館	奇数月 第4火曜日	10:00 ～12:00	
子育て支援センター	毎月 第2火曜日 ※8月は休み		
中山間総合活性化センター	毎月 第1金曜日		
鳥飼公民館	毎月 第3金曜日	13:30 ～15:30	

※開催場所によって教室の内容が変わります。

高齢者の暮らしを応援します

福祉サービス制度のご案内

市では、一人暮らし高齢者や寝たきり高齢者を介護する家族を対象に次のような福祉支援を行っています。

いずれも申請書に必要な事項を記入し、民生委員の確認、押印などの後、手続きが必要です。

①公衆浴場の入浴券

市内の公衆浴場や、ゆ〜ゆ〜ファイブの入浴券を交付します。



②高齢者福祉タクシー利用券

交通手段がなく、市民税非課税で基準収入金額が、120万円以下の人に、小型・中型タクシーの初乗運賃相当額を助成します。



③紙おむつ購入資金

対象 75歳以上の一人暮らしの在宅ねたきり老人などで6か月以

上、常時紙おむつを必要とし、要介護3以上などの要件を満たしている人に対し



支給額 月額3,000円

申請書の配布・申請場所

- ▽介護福祉課（みなと元気館）
- ▽窓口サービス課（五色庁舎）
- ▽由良支所

※保険課（本庁舎）では①と②の申請書の配布のみ行います。

問市介護福祉課（みなと元気館）
☎26-0600（直通）

身近な消費生活相談に



消費者ホットライン

消費者ホットラインは、「誰もがアクセスしやすい相談窓口」として開設され、全国共通の電話番号で最寄りの消費生活センターにつながる仕組みになっています。

どこに相談してよいか分からない場合には、一人で悩まずに、勇気を出して相談しましょう。

消費者ホットライン（有料）
0570-064-370

ゼロ・ゴー・ナナ・ゼロ 守ろうよ、みんなを

市役所にも相談窓口

市内では市役所人権推進課（北庁舎内）に消費生活相談窓口を設けています。受付時間は平日の午前8時30分～午後5時15分（正午～1時を除く）。電話での相談は☎22-2580（直通）へ。



特別徴収(年金天引き)者の保険料

8月までは仮徴収

介護保険と後期高齢者医療制度の保険料は、毎年7月に所得・課税状況を基に決定します。このため、保険料を特別徴収(年金からの天引き)で納付している人の4・6・8月の保険料は、仮徴収として暫定的に2月と同額を納めていただきます。

また、7月に保険料が決定した後、年間保険料額と仮徴収額との差額を、10・12月・翌年2月の3回に分けて納めていただくこととなります。

保険料は、仮徴収と本徴収で大きな差額が生じる場合、1年間を通して1回の納付額

(年金支給月)

2月

4月

6月

8月

仮徴収

前年中の所得が確定するまでの間は、2月に納付いただいた額と同額を徴収。

本徴収

前年の所得などに応じて年間の保険料を決定。仮徴収額との差額を残り3回に分けて納付。

10月

12月

2月

注意 仮徴収額と本徴収で納付する額に大きな差が生じる場合、8月の徴収額を調整する場合があります。



が均等となるように、8月の徴収額を変更し、調整することがあります。その際、該当者には改めて通知します。

なお、これまで毎年4月に送付していただきました「仮徴収額のお知らせ」は、平成22年度から廃止させていただき、7月に決定する10月以降の保険料に関する通知書は個別に送付します。

問 市保険課(本庁舎)
☎ 24-7609

70~74歳

国民健康保険

医療機関の窓口負担 4月以降も1割負担のまま据え置きに

国民健康保険に加入している70歳~74歳の人で、「高齢受給者証」を持っている人の医療機関窓口での自己負担割合は、4月以降も1割のまま据え置かれます。

昨年、国の医療制度改革で、自己負担割合が「1割」から「2割」に引き上げられる予定でしたが、平成23年3月までの1年間は現行と変わりません。

現在交付している国民健康保険の高齢受給者証の有効期限は、7月31日までとなっていますが、3月中に受給者証を郵送しますので、4月から新しい受給者証をお使いください。

問 市保険課(本庁舎)
☎ 24-7608 (直通)

高齢者の皆さんへ

「高齢者実態調査」と「災害時要援護者登録」にご協力を

高齢者の皆さんが在宅で安心して生活ができるよう、昨年引き続き、「高齢者実態調査」と「災害時要援護者登録」の希望調査を行います。対象世帯には、4月1日から6月30日にかけて地域の民生委員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

▼高齢者実態調査

日常生活を送るうえで抱える問題点(福祉ニーズ)を把握するため、移動手段な

ど生活状況を調査します。

▼災害時要援護者登録

支援が必要な人をあらかじめ名簿に登録し、万が一の災害発生に備えるためのものです。

▼対象世帯

- ① 65歳以上の一人暮らしの高齢者世帯
- ② 高齢者夫婦世帯
- ③ 寝たきりの高齢者がいる世帯

問 市福祉総務課(みなと元気館)
☎ 26-1166

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

本店 洲本市宇山
店舗 島内 20店
神戸市 5店
明石市 1店
西宮市 1店

広告



実施日	時間	会場
4月14日(水)	9:30 ~ 10:20	大野構造改善センター (木村医院東側・宝蓮寺前)
	10:40 ~ 11:40	大野白髭神社前
	13:00 ~ 14:00	大野コミュニティ消防センター
	14:20 ~ 14:40	鮎屋萩原青果倉庫前
	15:00 ~ 15:20	鮎屋脇田氏宅横
4月15日(木)	9:30 ~ 10:00	コミュニティプラザケケ丘会館
	10:20 ~ 11:00	宇原市民球場前
	11:20 ~ 12:00	新宇原公館コミュニティプラザ宇原公館
	13:10 ~ 13:50	城戸アグリ公園前
	14:10 ~ 14:40	金屋集乳所前
4月16日(金)	9:30 ~ 10:10	納会館付近山王神社前
	10:30 ~ 10:50	上桑間公会堂「薬師庵」
	11:10 ~ 11:50	人権文化センター
	13:00 ~ 13:50	加茂コミュニティ消防センター
	14:10 ~ 14:30	大森谷竹中氏宅横
4月19日(月)	9:20 ~ 10:00	県洲本健康福祉事務所前(洲本保健所前)
	10:20 ~ 10:50	潮消防団機具庫前
	11:10 ~ 11:50	宇山天理教東側付近
	13:00 ~ 13:30	江国寺前
	13:50 ~ 14:30	洲本スポーツセンター
4月20日(火)	9:30 ~ 9:50	猪鼻集乳所付近
	10:10 ~ 10:30	上田原自治会館
	11:00 ~ 12:00	千草東公民館前
	13:00 ~ 13:30	千草コミュニティ消防センター
	13:50 ~ 14:20	三木内科医院付近
4月21日(水)	10:00 ~ 10:40	由良天川クラブ
	11:00 ~ 11:40	由良4丁目会館
	13:00 ~ 13:30	由良支所前
	13:50 ~ 14:20	由良中学校校門前
	14:50 ~ 15:10	上灘出張所
4月22日(木)	9:30 ~ 10:10	由良内田神社前
	10:30 ~ 11:00	小路谷住吉神社前
	11:30 ~ 12:10	洲本中央公民館横
	13:10 ~ 13:50	大浜公園(海月館側)
	14:10 ~ 14:50	市役所東側



狂犬病予防注射は、動物病院でも受けられます!

集合注射会場に来ることができない場合は、下記の獣医師に相談してください。

洲本市	宇原	杉村動物クリニック	☎22-2770
	上物部	立花動物病院	☎22-3577
	納	山本動物病院	☎22-5999
	大野	池田獣医科	☎22-2817
	桑間	ななほし動物病院	☎26-2639
南あわじ市	松帆	水島家畜医院	☎36-2254
	八木	いけだ動物病院	☎42-1505
	市徳長	たかた動物病院	☎42-0654
	榎列	アイヴィ岡田動物病院	☎42-5067
	榎列	かわさき動物病院	☎42-1158
淡路市	賀集	印部家畜医院	☎54-0030
	市徳長	仲岡家畜医院	☎42-4568
	久留麻	安藤動物病院	☎0799-74-5955
	浅野南	田村動物病院	☎0799-82-0308
	志筑	ドウ動物病院	☎0799-62-0856
志筑	志筑	ちしろ動物病院	☎0799-62-1333
	王子	津名動物病院	☎0799-62-2111

愛犬のためにお忘れなく!
犬の登録と狂犬病の予防注射
 生後91日以上の飼い犬は、登録(生涯に1度)と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。飼い犬の登録と狂犬病の予防注射を次の日程で行います。飼い犬の登録の会場へお越しください。既に犬を登録済みの人には案内文書を送付しますので、予診票に記入のうえ注射会場に忘れずお持ちください。
予防接種の対象 生後3か月(91日)以上の犬
手数料(1頭当り)
 ◆登録済みの犬 ▼予防接種料 3,200円
 ◆新規登録の犬 ▼新規登録料 3,000円
 ▼予防接種料 3,200円
 ※犬が死亡したり、所有者が代わった場合は必ず市役所に届けてください。



登録・予防接種の日程



実施日	時間	会場
4月6日(火)	9:30 ~ 10:00	鳥飼 船瀬バス停付近
	10:20 ~ 10:40	鳥飼 浜ふるさと会館
	11:00 ~ 11:30	鳥飼 奥の内バス停付近
	12:40 ~ 13:30	鳥飼 防災センター「鳥飼会館」
	13:50 ~ 14:10	鳥飼 鳥飼上集会所
4月7日(水)	14:40 ~ 15:00	都志 角川ふるさと会館
	9:30 ~ 10:00	堺 下堺集会所
	10:20 ~ 11:10	堺 堺地区町おこし会館
4月8日(木)	13:00 ~ 13:40	広石 広石会館
	14:10 ~ 14:50	広石 地域福祉センター
	9:30 ~ 9:50	鮎原 中邑集会所
	10:10 ~ 10:30	鮎原 田処集会所
	10:50 ~ 11:10	鮎原 吉田バス停付近
4月9日(金)	11:30 ~ 11:50	都志 健康村下の駐車場
	13:00 ~ 13:20	都志 米山集会所
	13:40 ~ 14:00	都志 大浜住吉神社境内
	14:20 ~ 15:10	都志 市役所五色庁舎南側(第2庁舎前)
	9:20 ~ 9:40	鮎原 塔下集会所
4月12日(月)	10:00 ~ 10:40	鮎原 三野畑集会所
	11:00 ~ 12:20	鮎原 中山間総合活性化センター
	13:30 ~ 13:50	鮎原 南谷ふるさと会館
	14:10 ~ 14:30	鮎原 鮎原上ふるさと会館
	9:50 ~ 10:30	安乎八幡神社前
4月13日(火)	10:50 ~ 11:10	宮野原公会堂
	11:30 ~ 11:50	山田原真浄寺下
	13:00 ~ 13:40	安乎公民館
	14:00 ~ 14:30	前古宮集乳所前
	9:30 ~ 9:50	三木田公会堂
4月13日(火)	10:10 ~ 10:30	安坂公会堂
	10:50 ~ 11:20	市原公会堂
	11:40 ~ 12:00	二ツ石公会堂
	13:00 ~ 13:30	中川原公民館
	13:50 ~ 14:10	厚浜諏訪神社前
14:40 ~ 15:20	下加茂会館	



209台を収容 洲本インターチェンジ駐車場

4月1日、仮オープンします

洲本インターチェンジ高速バス利用者の慢性的な駐車場不足に対応するため、同料金所の隣接地で市が拡張整備を進めていた駐車場がほぼ完成。4月1日に仮オープンします。駐車場は209台を収容。公衆トイレを設置する工事を続けており、一部駐車できない区画があります。



▲4月1日、仮オープンする洲本インターチェンジ駐車場



新駐車場へは、料金所側からは進入できず、県道上内膳塩尾線からのみ進入できます。仮オープンに伴い、現在開設している「納駐車場」は3月31日で利用できなくなります。

なお、6月末予定の正式オープン後は有料となります。駐車料金は1日1回あたり300円（1時間まで無料）。その後、午前5時を過ぎることに300円が加算されます。
問 市企画課 ☎247614（直通）

生石公園 3つの展望台

愛称 『紀望台』 『生石海峡展望台』 『生石岬展望台』 に決定

由良の生石公園とその一帯で近畿地方環境事務所（環境省）が進める園地整備に合わせ、3月末完成予定を含む3つの展望台に付ける愛称を市が募集していました。このほど愛称が決まりました。

愛称は、昭和47年度に市が設置した第1展望台が『紀望台』、昨年3月完成の第2展望台は『生石海峡展望台』、3月末完成予定の第3展望台は『生石岬展望台』にそれぞれ決定。本紙1月号などで応募作品を募り、合計88点（38人）寄せられた作品の中から、愛らしく、親しみやすいなどを基準に選考委員が選考しました。

今後、愛称の看板を制作し、展望台に設置する予定です。命名者は、第1号展望台から岡田郁子さん（広石下）、磯崎真さん（下内膳）、西原美千代さん（由良町由良）。命名者の表彰は、4月上旬開催予定の生石公園の工事完成イベントで行われます。

第1展望台
愛称 『紀望台』
（きぼうだい）
作者 岡田郁子さん

▲昭和47年度に整備した展望台

第3展望台
愛称 『生石岬展望台』
（おいしみさきてんぼうだい）
作者 西原美千代さん

▲本年3月末完成予定の展望台のイメージ

第2展望台
愛称 『生石海峡展望台』
（おいしかいきょうてんぼうだい）
作者 磯崎真さん

▲昨年3月末に完成した展望台

お金が戻ってくるかも？
弁護士 西宮 過払金請求交渉と任意整理は着手金無料 広告

日曜・土曜・平日夜間（月～金の夜9時まで）法律相談 相談無料

兵庫県弁護士会所属
弁護士 上原邦彦ら2名

ひまわり法律事務所
ハローさあいこう
☎0120-86-3150
ひまわり法律事務所 検索、阪神西宮駅スグ

10年以上消費者金融に支払いを続けている方は、お金が戻ってくる可能性が高くなります。
なお、140万円を超える過払い金の請求は、法律上弁護士しか扱えませんので長期にわたって支払を続けておられる方は、ご注意下さい。

西宮市和上町5番10号 明治安田生命ビル8F



KURASINO JOUHO

くらしの いきいき 情報

催し

洲本市民工房作品展 (3階ギャラリー・入場無料)

絵手紙・書道展

5歳〜90歳までの皆さんが書いた絵手紙と習字を展示します。

▼開催日 3月28日(日)

▼時間 午前10時〜午後4時30分

洲本実業高校
美術部・写真部展覧会

同校の生徒が部活動で製作した油絵やポスター、風景などを撮影した写真を展示します。

▼開催期間

3月29日(月)〜31日(水)

▼時間 午前10時〜午後8時
(初日は午後1時〜、最終日は午後5時まで)

墨に遊ぶ子供たち展

幼児や小・中学生による書道作品を展示します。

▼開催期間

4月3日(土)〜4日(日)

▼時間 午前10時〜午後6時
(最終日は午後5時まで)

問 洲本市民工房

☎ 24-33322

募集

「島民討議会(仮称) 実行委員会」委員

(社)淡路青年会議所と島内3市では、福祉やまちづくり、環境など、地域の身近な課題を探り、解決に向け議論する住民参加型の「島民討議会(仮称)」の開催を目指しています。

同討議会の開催に向け、会のテーマなどを考え、運営に協力していただける実行委員会の委員を募集します。

▼募集人数 1〜3人

▼応募対象 島内に在住・在勤している人で、月2回程度の準備委員会に出席できる人

▼委員の任期 11月4日まで

▼募集締切 4月9日(金)

▼応募方法 社団法人青年会議所のホームページ(<http://www.awaji-c.or.jp>)に詳細

問 同青年会議所

☎ 22-6611

お知らせ

新型インフルエンザワクチン接種 費用軽減申請はお早めに

生活保護世帯や市民税非課税世帯で、接種券を使用せずすでにワクチン接種を受けた人は、返金のための費用軽減申請は3月31日までです。お早めに申請を。

問 市健康増進課(みなと元気館)

☎ 22-33337

福祉タクシー利用券を 交付します

公共交通機関の利用が困難で、他の交通手段を持たない障害者に対して、タクシーの初乗運賃相当額を助成します。平成22年度分の申請は、4月1日から受け付けます。

▼対象者 身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている人。

※施設入所者や障害者自身が所得税を課税されている人、自動車税の減免を受けている人は対象となりません。

▼助成内容

利用券4枚(1か月)

問 市福祉課(みなと元気館)

☎ 22-33332

低所得者の障害者サービスが無料化されます

障害者がホームヘルプなどの福祉サービスを受ける際、所得に応じて原則1割となっている利用者負担について、本年4月から市民税非課税世帯の低所得者は無料となります。

受給者証を交付している対象者には、通知書をお送りしますが、申請手続きの必要はありません。

▼対象となるサービス 障害福祉サービス、補装具、移動支援、日中一時支援、日常生活用具

問 市福祉課(みなと元気館)

☎ 22-33332

母子などが対象 就学祝金を支給します

母子家庭や父母のいない家庭の児童の保護者に対して、中学校卒業児童が高等学校などへ入学したときに祝金を支給します。

4月以降に在学証明書を添えて申請してください。

相談

身体障害者生活支援センター 移動相談(無料)

▼日時 3月26日(金)

午後1時30分〜3時30分

▼場所 中川原公民館

問 同センター(フロラすもと)

☎ 22-5444

春の全国交通安全運動

4月6日(火)〜4月15日(木)

★4月6日は 交通安全意識を高める日

★4月10日は 交通事故死ゼロを目指す日

運動の重点

- ◆子どもと高齢者の交通事故防止
- ◆全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ◆自転車の安全利用の推進
- ◆飲酒運転の根絶
- ◆夕暮れ時の交通事故防止

兵庫県・洲本市・洲本警察署・洲本交通安全協会

コースの紹介

コース名【コースの内容】	年会費	受講料（10回分）			
		週1コース	週2コース	週3コース	週4コース
キッズコース 【遊び的な要素を取り入れながら、楽しく水に親しんでいきます。】	1,500円	7,500円	/		
ジュニアコース 【水泳の基本から、技術の習得・体力の向上・しつけを基本として水泳指導をします。】					
アクアフィットネスコース 【水の特性を利用して、運動不足を解消します。】	2,000円	9,000円	12,000円	13,500円	14,500円
フィットネススイムコース 【水中運動を中心に泳ぎの基本を習得します。】					
成人コース 【人との交流を楽しみながら健康の維持増進を図ります。】					

市民交流センター

水泳教室受講生募集

市民交流センター（宇原）では、平成22年度の水泳教室受講生を募集します。

申込受付日時

3月20日(土)、21日(日)
午前10時～午後6時

教室開始日

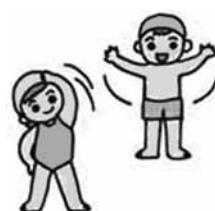
4月6日(火)～

申し込み方法

指定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、受講料・年会費と口座振替届出書を添えてプール受付にて申し込んでください（印鑑必要）。

場所

市民交流センター
ドルフィンプール



洲本市民工房 教室受講生 募集

① 市民工房 お試し教室

◆教室の種類

日本画、こども陶芸、実用書道、糸あそび、パソコン検定講習（ワード・エクセル3級用）

◆日 時 教室の種類により異なる

1講座2～3時間程度
（いずれも1回完結型）

◆場 所 洲本市民工房 4階教室

◆定 員 各5人程度（先着順）

◆受講料 1,000円（いずれも材料費など込み）



② ハンドマッサージ講座

ひまわり油とアロマオイルを使ったセルフハンドマッサージの方法を学びます（オイルなどの準備は不要）。

◆日 時 3月28日(日)

午後1時30分～3時30分

◆場 所 洲本市民工房 4階教室

◆講 師 小松 恵さん

◆定 員 10人 ◆受講料 1,000円（材料費込み）



③ アクリル画講座

アクリル絵の具は透明で鮮やかな発色で、水彩絵の具と同じように使え、乾きが速く、短時間で制作できます。

アクリル絵の具の特色を生かして楽しく静物画を描いてみませんか。

◆日 時 3月30日(火) 午後1時～3時

◆場 所 洲本市民工房 4階教室

◆講 師 前川 勉さん

◆定 員 10人

◆受講料 1,000円（色紙、絵の具などの材料費として100円程度必要）



申・問 洲本市民工房 ☎22-3322

受講時間

▽キッズコース ↓50分
▽ジュニアコース ↓50分
▽アクアフィットネスコース ↓1時間

▽フィットネススイムコース ↓1時間
▽成人コース ↓1時間

申・問 市民交流センター
☎22-1605（プール）
☎24-4450（本館）
※月曜日は休館

募集コース

曜日	コース	時間
火	成人 A	10:30～
	アクアフィットネスA	13:30～
	キッズ A1	15:45～
	キッズ A2	16:40～
	ジュニア A1	16:40～
	ジュニア A2	17:35～
水	ジュニア A3	18:30～
	フィットネススイムB	10:30～
	成人 B	13:30～
	キッズ B1	15:45～
	キッズ B2	16:40～
	ジュニア B1	16:40～
木	ジュニア B2	17:35～
	成人 C1	10:30～
	成人 C2	13:30～
	キッズ C1	15:45～
	キッズ C2	16:40～
	ジュニア C1	16:40～
金	ジュニア C2	17:35～
	ジュニア C3	18:30～
	成人 C3	19:00～
	アクアフィットネスD	10:30～
	成人 D1	13:30～
	キッズ D1	15:45～
土	キッズ D2	16:40～
	ジュニア D1	16:40～
	ジュニア D2	17:35～
成人 D2	19:00～	
ジュニア E3	18:30～	

夢工房春休み企画

キッズチャレンジ体験メニュー

ピザづくり教室

3/27・28 (①10:30～ ②13:30～)

- 料金▶2枚 1,800円(材料費込)
- 締切3日前 ●定員▶先着8人

パステル和(NAGOMI)アート教室

3/27 (10:30～11:30)

- 料金▶1,000円(材料費込)
- 締切▶前日 ●定員▶先着6人

木の実で動物を作ろう!

4/1・2・4 (13:30～)

- 料金▶800円(材料費込)
- 締切▶当日参加可

いちご大福づくり体験

4/3 (10:00～) 1時間おきに計5回開催

- 料金▶2個700円(材料費込)
- 人数▶各時間先着10人 ※当日参加可

いちごクレープづくり体験

4/4 (10:00～) 1時間おきに計5回開催

- 料金▶2枚800円(材料費込)
- 人数▶各時間先着10人 ※当日参加可

ブリザーズドフラワー

アレンジメント教室

4/3 (14:00～)

- 料金▶1,500円(材料費込)
- 締切▶1週間前 ●先着▶10人

問 夢工房 ☎33-1540
春の天文教室
プラネタリウムを鑑賞後、天体望遠鏡

問 夢工房 ☎33-1540
か。まざまな体験メニューを企画しています。(左記参照)。一緒に楽しく体験しませんか。

●画 材 四つ切の画用紙 (夢工房にて無料で配布)
●対 象 小・中学生
●募集期間 4月17日(土)～5月10日(月)
●第16回ウエルネスパーク五色 写生画コンクール作品募集
公園内の建物や植物、風景などを絵の具またはクレパスで描いて応募してください。応募者全員に参加賞があります。

●料 金 積み取った分を量り売り (250円/100g)
問 五色洋ランセンター ☎33-0261
●夢工房春休み企画 「子ども向け体験」参加者募集
春休みに子どもが楽しく参加できるさまざまな体験メニューを企画しています。(左記参照)。一緒に楽しく体験しませんか。



ウエルネス通信
[高田屋嘉兵衛公園]
http://www.takataya.jp/

で土星や春の星座を観察します。
●日 時 3月27日(土) 午後7時30分～
●場 所 GOGOドーム駐車場
●参加費 無料
問 GOGOドーム ☎33-0343
「いちご狩り体験」開催中
春の味覚、みずみずしい「いちご狩り」を体験しませんか。
●期 間 5月中旬まで
●受付時間 午前10時～11時半
午後1時半～4時

文化体育館開館5周年記念事業

入場無料

(入場整理券が必要)

全日本女子バレー前監督
柳本晶一氏を迎えて

洲本市文化体育館が開館5周年を記念して、講演会とバレーボールクリニックを開催します。お気軽にご来場ください。

日時・場所

4月10日(土)

14:00～

コミュニティアリーナ
講演会

「人生、負け勝ち～復活請負人の極意～」

15:30～

メインアリーナしおさい館

バレーボールクリニック(対象:中学生)

主催

市教育委員会・文化体育館

新都心(文化体育館等)元気創造事業実行委員会

後援

洲本市・洲本市体育協会

問 文化体育館 ☎25-3321 [休館]火曜日



夢工房体験メニュー ☎33-1540

短冊鯉のぼりづくり体験

3/27 (13:30～)

- 料金▶1,600円(材料費込) ●締切▶前日

パステル和(NAGOMI)アート教室

3/28・4/13・17・18 (13:30～)

- 料金▶2,500円(材料費込)
- 締切▶2日前 ●定員▶各日先着6人

和布の金太郎人形づくり体験

4/10 (13:00～)

- 料金▶2,000円(材料費込) ●締切▶前日

型染め体験(鯉のぼりのタペストリー)

4/11 (13:00～) ●定員▶先着5人

- 料金▶3,500円(材料費込) ●締切▶前日

御殿手まりづくり教室

4/14 (13:30～)

- 料金▶1日体験コース 1,800円(キット代込)
基礎コース 1,400円(キット代別)

- 締切▶1週間前

春の薬草料理教室

4/17 (10:00～)

- 料金▶2,300円(材料費込) ●締切▶前日

マーレード&タケノコ瓶詰め教室

4/18 (13:30～)

- 料金▶2,300円(材料費込) ●締切▶前日

4月の無料相談



下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

■法律相談（予約制）

▽日時 7日(水)、21日(水) 13:15～16:15
▽場所 市役所北庁舎
予約 市人権推進課(北庁舎)
☎22-2580(直通)

■行政相談

▽日時 14日(水) 13:15～15:00
▽場所 市役所北庁舎
問 市人権推進課(北庁舎)
☎22-2580(直通)

■法律・人権・行政相談

▽日時 14日(水) 13:30～15:00
▽場所 五色中央公民館
問 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）

▽日時 16日(金) 10:30～15:30
▽場所 文化体育館
問 市市民課(本庁舎) ☎22-3321(代表)

■司法書士による相談

(予約不要・当日先着順)

◆登記・法律相談

▽日時 20日(火) 10:00～12:00
▽場所 県洲本総合庁舎

◆多重債務者相談

▽日時 26日(月) 10:00～12:00
▽場所 県洲本総合庁舎
問 司法書士川端英雄事務所
☎0799-62-3206

■行政書士による相談（予約制・先着3人）

▽内容 相続、農地法、契約関係
▽日時 12日(月) 13:30～15:30
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 相談会担当・行政書士奥野一喜事務所
☎42-5355

■こころのケア相談（予約制）

▽日時 13日(火) 14:00～16:00
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2064

■テレビ電話による法律相談（予約制）

▽日時 毎週、平日木曜日 13:00～15:00
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■教育相談（予約制）

▽日時 12日(月) 13:00～15:00
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152

■女性問題面接相談（予約制）

▽日時 16日(金) 13:00～16:00
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■宅建協会淡路支部による不動産相談

▽日時 13日(火) 13:00～16:00
▽場所 宅建物取引業協会淡路支部事務所
予約 同事務所(海岸通・洲本ポーターミナルビル1階) ☎24-0088

4月の健康カレンダー



市健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」☎22-3337

母子健康手帳交付

☎22-3337

内 容		と き		場 所
母子健康手帳交付 妊婦相談 (個別)	洲本会場	1日(木)、8日(木) 15日(木)、22日(木)	10:00～11:00	みなと元気館2階
	五色会場	13日(火)、27日(火)	14:00～15:00	五色庁舎

乳幼児健康診査・相談 (対象者には個別に通知)

☎22-3337

事業名	対 象	と き	受付時間	場所
乳児健康診査	H21年12月生	15日(木)	12:45～13:15	みなと元気館2階
7か月児相談	H21年9月生	28日(水)	9:30～9:50	
10か月児健康診査	H21年5月生	7日(水)	12:45～13:15	
1歳6か月児健康診査	H20年8月生	22日(木)	12:45～13:15	
2歳児相談	H20年1月生	21日(水)	13:00～13:15	
3歳児健康診査	H19年1月生	8日(木)	12:45～13:15	

その他の相談 (要予約)

☎22-3337

内 容	と き		場 所
すくすく子育て相談	9日(金)	9:30～11:00	みなと元気館2階
こころの相談	2日(金)	14:00～16:00	
歯科保健相談	28日(水)	13:00～15:00	
筋力アップ サークル	7日(水)、14日(水) 21日(水)、28日(水)	9:30～	五色トレーニングセンター
	1日(木)、8日(木) 15日(木)、22日(木)	9:30～	みなと元気館

● 4月のカレンダー ●

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間

10:00～18:00

- 両図書館休館日
- 洲本図書館休館日
- 五色図書館休館日

【図書の新着情報】

洲本市立図書館ホームページ
<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>

五色図書館 ☎32-1693

- おはなし広場(“おはなし隊”による絵本・紙芝居の読み聞かせ)
17日(土) 13:30～
- おひざのうえのおはなし会(3歳ぐらゐまで対象)
8日(木)、22日(木) 10:30～
- えるる倶楽部 10:30～(絵本・紙芝居の読み聞かせ)
3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)
17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)
※いづれも参加申込は不要



洲本図書館 ☎22-0712

- いっしょにおはなしかい(0～3歳児対象)
7日(水)、17日(土) 11:00～
- おはなし会(3～6歳児対象)
10日(土)、24日(土) 14:30～
- もっとおはなし会(小学生対象)
10日(土)、24日(土) 15:00～
- おりがみ教室
3日(土) 14:00～
- つくってあそぼう!
18日(日) 14:00～
※「おりがみ教室」、「つくってあそぼう!」は定員40人。参加申込は前日まで。
- 対面朗読(本の読み聞かせ)
※体の不自由な人が対象。事前申込が必要。



議会の役割を身近に感じた

洲本第一小6年児童が市議会体験

洲本第一小学校の6年生30人が3月2日、市役所を訪れ、市議会議場で児童たちによる模擬議会を体験し、議会の役割を学びました。

まず、議会事務局の職員から予算の使い道をチェックしたり、委員会で協議したりする議会の役割について説明を受けた後、市長ら市幹部側と議員席側に分かれた児童らは、事務局職員が用意したシナリオに沿って議事を進行。「洲本図書館前にポン太の銅像



を建てるかどうか」を議題とする提案を行い、質疑応答から採決までの流れを体験しました。模擬議会を体験した後、「女性の議長さんはいますか」「副市長は選挙で決まるのですか」などと、日ごろ疑問に感じていることを職員に質問しました。事務局長役を務めた児童は、「思っていたより難しかった。体験を通じて議会の役割を身近に感じる事ができた」と話していました。

日ごろの備えで被害最小限に

台風や集中豪雨想定し五色丘地域で防災訓練



台風や集中豪雨に備えた防災訓練が2月21日、鳥飼小学校など4か所で行われ、広石・鳥飼・堺地区の住民約110人が啓発ビデオを見たり、救急救命の訓練を通して緊急時の対応を確認しました。

訓練は、8時50分、避難を知らせるサイレンを合図に各地区の指定避難場所へ。主会場となった同校体育館では、消防署員の指導を受けながら毛布と竹で作った簡易担架での負傷者の搬送や、AEDを使った心肺蘇生法の手順を学びました。

また、グラウンドでは、社協ボランティアらによる豚汁の炊き出しのほか、消防団員ら約80人が水防訓練を実践。浸水を防ぐためスコップで袋に土を詰め、土のうを積む本番さながらの訓練を繰り広げました。訓練を総括し、同実行委員会長の田村尚久さん（鳥飼浦）が「被害を最小限にとどめる事が重要。日ごろから防災意識を高めてほしい」とあいさつ。災害発生時の連携や万一の備えを参加者らに呼び掛けました。

また、グラウンドでは、社協ボランティアらによる豚汁の炊き出しのほか、消防団員ら約80人が水防訓練を実践。浸水を防ぐためスコップで袋に土を詰め、土のうを積む本番さながらの訓練を繰り広げました。訓練を総括し、同実行委員会長の田村尚久さん（鳥飼浦）が「被害を最小限にとどめる事が重要。日ごろから防災意識を高めてほしい」とあいさつ。災害発生時の連携や万一の備えを参加者らに呼び掛けました。

培った腕前23団体が熱演

文化体育館で第1回市民芸能祭



民謡や舞踊などの愛好者団体が集う「第1回洲本市民芸能祭」（洲本市文化協会主催）が2月14日、文化体育館「しばえもん座」で開かれ、各団体が日ごろの練習で培った腕前を披露しました。子どもから大人まで約380人、23団体が出演。活動に取り組む団体に部門ごとの発表の機会を提供しようと、昨年の音楽祭に続いて開催されたものです。舞台では、そろいのドレスや着物を着込んだ勇壮な古典舞踊や民謡、阿波踊りなどを次々と上演。教室で学ぶ子どもたちのダンスや日本舞踊が披露されると、多くの観客を引き付けました。フィナーレを飾る総おどりは、舞台と通路を埋め尽くした参加者全員が阿波踊りを舞い踊り、場内を華やかに盛り上げました。会場には、大勢の観客が詰め掛け、出演者たちの熱演に大きな拍手を送っていました。

子どもから大人まで約380人、23団体が出演。活動に取り組む団体に部門ごとの発表の機会を提供しようと、昨年の音楽祭に続いて開催されたものです。舞台では、そろいのドレスや着物を着込んだ勇壮な古典舞踊や民謡、阿波踊りなどを次々と上演。教室で学ぶ子どもたちのダンスや日本舞踊が披露されると、多くの観客を引き付けました。フィナーレを飾る総おどりは、舞台と通路を埋め尽くした参加者全員が阿波踊りを舞い踊り、場内を華やかに盛り上げました。会場には、大勢の観客が詰め掛け、出演者たちの熱演に大きな拍手を送っていました。

スポーツ大会で観光振興につながって!!

あわじ島スポーツフェスに県内外から410人

スポーツ大会を通して市内の観光をPRする「あわじ島スポーツフェスティバルinすもと」が2月20日～28日、文化体育館で開かれ、ソフトバレーボールやバドミントンに、県内外からの参加者らはさわやかな汗を流しました。大会を通じて滞在型観光客を呼び込もうと、バレーボール協会や観光協会などが連携して初めて企画。市内10チームを含め、職域や同好会で編成した65チーム、約410人が熱戦を繰り広げ、交流を深めました。



大会を通じて滞在型観光客を呼び込もうと、バレーボール協会や観光協会などが連携して初めて企画。市内10チームを含め、職域や同好会で編成した65チーム、約410人が熱戦を繰り広げ、交流を深めました。

20日・21日のソフトバレーボール大会では、選手が強烈なスパイクを放ったり、スライディンググレイプでボールをつなぐなど、白熱した試合を展開。上位入賞チームには市内宿泊クーポン券や淡路牛などの特産品が贈られました。淡路島に初めて来たという奈良県からの参加者は、「試合は負けたが、今日は宿泊して明日は観光地を巡ります。次回は入賞して賞品を持って帰りたい」と笑顔で話していました。

善意

■ 洲本おのころライオンスクラブ
市民の憩いの場になってほしいと、2月25日、塩屋の防災公園予定地に桜（ソメイヨシノ）の苗木12本が植樹されました。

■ 洲本ライオンスクラブ
大浜公園の「二本黒松」を復活させようと平成13年から植樹活動が続けられており、2月25日、黒松の幼木5本が植樹されました。

